



鳥羽の歌姫 etsucoさんが活躍中！

三重テレビ放送の第95回高校野球三重大会テーマソング「Try Again (トライ・アゲイン)」を歌う鳥羽市松尾町在住のシンガー・ソングライター etsuco(本名岩崎悦子)さんが7月12日、市長室を訪問しました。

etsucoさんは「これまでは三重県と愛知県のライブハウスを中心に活動してきましたが、将来は全国各地で歌いたい。地元が大好きなので、三重のことも含めてたくさんの人にetsucoを知ってほしい」と抱負を語ってくれました。

木田市長も「自宅が近いし、ご家族のことよく知っています。鳥羽出身の偉大な先輩歌手に続いて、これからもどんどん活躍されることを期待しています」とエールを送りました。

etsucoさんのファーストアルバム「わすれもの」は、インターネットで音楽を配信するiTunes(アイチューズ)Jポップ部門で最高6位を獲得する快挙を果たし、秋には新アルバムの発売を予定しています。



せんろはつづくよ、がたごとがたごと

7月6日、かもめ幼稚園で「夏のお楽しみ会」が開かれました。

今年のテーマは、「せんろはつづくよ、がたごとがたごと」で、園舎(駅舎)の改札入ると、「くらやみ駅」や「電車工場」などの遊びのコーナーや、駅弁の店があり、みなさん楽しんでいました。また、「もりのひろば」では近鉄特急しまかぜの乗り物があり、子供たちは楽しそうに乗っていました。



保護者らの連携が人命を救う

6月26日、人命救助活動に貢献した市立鳥羽小学校PTAに市消防本部から感謝状が贈られました。

同月1日に同小学校で行われた運動会の際中、一人の男性が倒れ、心肺停止の状態になりました。居合わせた保護者らが気道確保し、自動体外式除細動器(AED)を使うなど迅速な処置をした結果、男性は救急車が到着するまでに意識を回復しました。感謝状を受け取った同小PTAの渡瀬会長は「男性を助けようとみんなが連携して動いてくれました。救命活動を行ったPTAを誇りに感じています」と語ってくれました。